

# 岬 隼人 自伝 0 から 1 を 作ったサクセス ストーリー

**これを読めば  
誰でも億万長者になれると  
本気で思えます。**

岬 隼人

—みさき はやと—

まず質問です！

なんでお前がうちの子なの？

あなたは、

「なんでお前がうちの子なんだ」という言葉を  
実の親から言われたことがありますか？

あなたは、

「お兄ちゃん、本当にダサすぎ。マジでクズ人間じゃん」という言葉を  
実の兄弟から言われたことがありますか？

恐らく、大半の人がこの言葉を言われたら崩れ落ちるほど泣きたくなると思ま  
すね。

私は両方とも言われたことがあります。

今では、親と兄弟はとても仲良く会えば楽しく笑って会話ができますが、数年  
前、具体的には1年前。

1年前までは会うたび会うたびに将来どうするの？

なんでお前はそうなんだ！

いつまで夢を見ているんだ！

なんでお前みたいなやつがうちの子なんだ！

お兄ちゃん、ダサすぎだよ・・・

本当に苦痛でした。

そんな人生逆転劇を簡単な自己紹介のレポートとして  
お送りさせていただきます。

ぜひ、ありのままの全てを語りますので、  
笑うところは笑い、泣くところは泣いてくださいね。

はい。

改めまして、岬 隼人（みさき はやと）と申します。

福島県出身 1982年12月生まれ

特技は野球です！

いや、正直野球の世界は凄い人多すぎて特技とまでは言えないです。

好きなことは野球です。

好きなプロ野球の球団は巨人です。

小学校低学年から野球を始め、  
大学2年まで毎日野球漬けの生活をしていました。

唯一自慢できることは、  
大学進学を野球推薦で入れたことです。

実家は農家を営んでいます。

具体的には白菜を作って、JAに出荷して生計を立ててる親の元に生まれました。

本当にど田舎で近くのコンビニまで自転車で40分掛かります。

当然街灯も無く、田んぼ、畑だらけで、隣の家まで歩いて10分は掛かる福島  
の小さな村で生まれました。

ここまでは、ありきたりな話で、実家が農家の好青年の話だと思いますよね。

ただ、大学に入り、他の野球部員の素晴らしい素質を見てしまい、初めて人生  
の挫折を味わいました。

本当に凄いんですよ。

大学の野球部って甲子園常連校のレギュラーが普通に居たりとか、U-18の日本  
代表とか普通に居るんですよ。

そんな人たちでもレギュラー9人に入るのが難しい世界です。

そこで、私みたいに、田舎の小さな野球部で県大会ベスト8レベルの主将なん  
て、底辺の底辺なんですよ。

正直、彼らを見るまでは「大学でも全然余裕で通用するでしょ！」

って感じでしたね、

ただ、最初に素晴らしい素質がある人達といましたが、素質だけではなく、圧倒的な努力を皆していました。

もう当たり前の基準が高いのです。

私が、素振りを1日300回やる所を彼らは1000回もやるんです。

それも毎日です。

休みせずに毎日毎日圧倒的な努力をしてレギュラーを勝ち取りに行くのです。

私は、入部して10日で「これは勝てない」と思い一気にやる気をなくしました。

徐々に練習もさぼりがちになり、他の部員からも見放されるようになり、完全に孤立した状態になりました。

逆に言えば、うぬぼれていた状態です。

たいした努力もせずに根拠も無いやる気に満ち溢れ、うまくいくと勘違いしていたわけです。

それから、完全に部活にも行かなくなり、同級生から辞めちゃえば？と言われ

何のためらいも無く辞めることにしました。

当然親には言えません。

正直親の農家も余裕がある訳でもなく、ぎりぎりの思いで私を大学に行かせた

ことも知っています。

明確にはわかりませんが、当時の親の収入は450万位だと思います。

朝6時から農作業を始め、日が暮れるまで作業です。

休みなんかもありません。

そんな親がやっとの思いで、私が大学でも野球をやりたいという想いを受け止めてくれて、大学に進学させてくれたことを今でも感謝しています。

ですが、入部2か月程度で、野球部を辞めてしまった私。

その後もろくに夢もやりたいことも無く毎日友だちと飲み会ばかりやっていた。

空いた時間で派遣とかをして、稼いだお金でパチンコや競馬などギャンブルに依存しました。

本当にくそ野郎ですよ。

今思い返しても、時間を無駄にってしまったなとつくづく感じます。

そんな感じで、なんとなく大学生活を満喫して、何にも思い出を残さず卒業をして、なんとなく就職をしました。

しかし、向上心が高い私は、ある超有名企業に就職しました。

あ、就職といってもバイトですけどね・・・

その超有名企業とは、皆さん大好き、雰囲気を売りにしている

「スターバックスコーヒージャパン」です。

東京から、地元の福島に戻り、スタバにバイトで働き始めました。

確かに、親の農家を継ぐこともできたのですが、なんとなくそれで人生が終わってしまう感じがして別の道を選びました。

スタバでは、元気に店舗で働き上司にも気に入られ、同じ職場で彼女もできました。

休みも取らず、早く正社員になれるように毎日毎日働きました。

そんなある日、いつも通りコーヒーを作っているとお客様から「あなた輝いてるね」と言われたのです。

私は何にも考えず「ありがとうございます。」と伝えいつも通り一生懸命にコーヒーを提供しました。

それからそのお客さんが頻繁に来るようになり、会話も少しずつするようになりました。

何回か接客を繰り返しているとそのお客さんから「輝いてるあなただから教えるけど凄い話がある」と言われました。

本当に人生というのはチャンスがたくさんあるんですね。

ただ、掴む瞬間は一瞬です。

凄い話があるという事で、仕事終わりに話を聞くことになり、今の日本はヤバ  
い、これからどんどん収入が減って、将来ヤバいことになる

みたいなことを一生懸命説明をされました。

この話を聞いた瞬間に私は、恐怖を感じ何かやらないとまずいという感情にな  
りました。

そして、その人に「どうすればいいんですか？」と質問をしました。

その回答が、「アムウェイ」という画期的なビジネスモデルがあるということだ  
した。

かなり有名なネットワークビジネスですので、知ってる人もいると思いますが、  
あのアムウェイです。

人によっては、毛嫌いをしている人はいると思います。

商品自体は本物で実際に稼いでいる人もいますので、やり方次第では成功でき  
ると思いますが、厳しいのが現実ですよ。

そんなことも知らず、私はぜひ入会したいとお願いをして、入会することにし  
ました。

心の中ではこのアムウェイで成功して不労所得を絶対ゲットして人生を変える  
と決めていました。

で、最初に紹介者に言われたことは、あなたが製品を使わないと説明ができな  
い。



ということで、早速、「空気清浄機」「サプリ」「浄水器」「洗剤」などなどを購入しました。

確か合計10万ぐらいですかね。

クレジットカードで買いました。

よし、これで成功者になれると勘違いして、安心感を得られました。

それから、数日が経ち当時一人暮らしをしていた小さいワンルームの部屋に商品が次々と届きました。

早速製品を使ってみまして、「なんかすげー」っていうのが感想でしたね。

しかし、一体どうやって、ここから成功するんだ？と疑問が生まれました。

この瞬間から不安な気持ちが一気に頭をよぎりましたね。

確かにこの状況はきついですよね。

情報商材で例えるなら、自動で動いて稼いでくれる的なツールを買ったはいいが、使い方もわからない。

誰に相談すればいいのかわからない。

講習会みたいなのは頻繁にあるが、製品の説明や、仲間意識を高めるための懇親会的な事ばかり。

一気に不安になってきましたね。

お金を稼ぐ方法は、他の人にアムウェイを紹介するという事だけ。

冷静に考えても誰が私の話を信じるのか、誰がこの話に乗ってくれるのか。

小さいワンルームで製品に囲まれて考えこみました。

試しに、親に話してみようかなと実家に急遽帰り、親にサプリの話やこれからの日本の話を私にアムウェイを紹介してくれた人が言った通りに同じように説明しました。

そしたら、親から「とうとう詐欺までやり始めたか！」と言われました。

私はそんなつもりは一切なかったのですが、親からはそのように言われひどくショックを受けたことを覚えています。

そして、私は、親は頭が固いだけ、理解できないだけだ。と思い。

大学の友だちに同じように説明をしました。

それでも誰も私の話なんて真剣に聞いてくれませんでした。

当たり前ですよ。

今まで同じようにダラダラ生活していたやつが突然日本がやばいよとか、一緒に人生変えよう。

なんて言っても相手になんかしてくれませんよね。

それでも私は、みんな理解していないだけと思い、まだまだ努力が足りないだけだと思いそれからひたすら成功哲学の本など読み漁りました。

その中でも感銘を受けたのが、「the Secret」です。

他にも「金持ち父さん、貧乏父さん」も影響を受けましたが、今でもあの本は  
ずば抜けて私の人生を変えてくれましたね。

あなたにもおすすめの一冊です。

そんなこんなで、1件も成果を上げれず、3か月ぐらい経ち、地元の友達職場  
や会う人会う人にアムウェイを紹介しました。

当時は知らなかったのですが、裏で私を「おかしい人」「やばい」「なんかの宗  
教に入った」とか言われていたみたいです。

当然彼女にも別れを告げられましたね。

この先どうしようかなというタイミングでまたチャンス到来！

アムウェイの講習会で出会った人から連絡がきまして、凄い話があると。

またチャンスが来たと思い、早速会いました。

そしたら、なんとまだ日本に来ていないネットワークビジネスがあると、今か  
ら始めればあなたはピラミッドの上の層からスタートができるとのことでした。

よし、これならいけると思い、即入会！

同時に会社も辞め、東京に上京しました。

今思うと本当に凄い行動力だなと自分事ですが、驚きますね。

うん。

これも一切成果が上がりませんでした。

このままでは、アパートの家賃も払えない、生活費も無いと思い、実家に帰り私物を全て売り払いました。

それでも足りないので、工場の夜勤のバイトを始めました。

12時間働いて、日給1万円です。

やることは、ひたすら単純作業。寝ながらでもできるような作業です。

しかし、私は諦めませんでした。

「金持ち父さん」を読んで、投資の世界に憧れ、セミナーとかにも参加するようになり、徐々に投資に興味を持ち始めた。

しかし、そう簡単にうまくはいかない

そんな時に、今の師匠に出会い、お金の教養を受けました。

具体的には、どうして、お金に困る人と困らない人がいるのかという

お金の仕組みの話です。

この答えは簡単で、収入と支出のバランスです。

収入よりも多くし支出を出してしまえば、赤字になりお金が無くなります。

こんなシンプルな話ですが、人間には欲があり、そううまくいかないのです。

むしろこの日本ではお金の勉強なんて一切しない教育になっています。

例えば、アメリカでは小学生のうちから学校でお金の勉強やお金が身近な存在である教育を受けます。

日本では、お金イコール汚いものってイメージですが、海外では違います。

お金イコール必要なものと小さいころから教育を受けているのです。

話を戻しますが、私は師匠に出会い、お金の教養を受け、そして、資産運用の方法を教わりました。

資産運用の方法とは、お金を稼ぐ術（すべ）です。

私はこの術を身につけてから本当に人生の価値観から貯金の額まで変わりました。

師匠には、感謝でしかありません。

今まで貯金出来ない体質だった私が貯金出来る体質になり

年収も当時の不動産の時に比べ 30 倍ほど増え両親に親孝行が出来るようになり、

兄弟にもプレゼントなどを買って上げれることができるようになりました。

私は、今はリアルな日本の現状を調べどうやったらもっと日本が豊かになれるのかを本気で考え

セミナー開催しております。

やはり、国民一人一人がお金を稼ぐ術を手に入れるべきだと本気で私は思います。

私が親と仲が悪かった理由はたった一つで、「お金」です。

このお金の問題さえなければずっと仲良くいられたんだと思いました。

この文章を読んでいるあなたにもきっとお金の問題を抱えていると思います。

その悩みを消すために、今お金を稼ぐ術を身につけましょう。

こんな私でさえできたのだから、あなたにもできます！

岬 隼人 (みさき はやと)